

第一次 「折り鶴やかよこ桜にどんな思いが込められているか知る」

各学年ごとに手立てを変え、実態に合わせた指導をする。



折り鶴を掌に乗せ、「大切に」「優しく」を体感する。(小学部1年生)



場面絵を提示し、戦争か平和かを分ける活動をする。(小学部5年生)

第二次 「各学年で平和のシンボルである折り鶴の作品を作る」

クラスや学年で一つの作品を作り上げることで、協力して作品を作ることを経験させ、友達を意識したり、達成感を味わったりすることができるようにする。



役割を分担し、協力して作品を作る様子。(小学部4年生)



学年で協力して作った作品(小学部3年生)

第三次 「各学年の作品を廊下に掲示し、平和ロードを作る」

児童が普段よく通る廊下に掲示し、折り鶴や平和が身近なものになるようにする。



他学年の作品にも触れる様子。(小学部2年生)



高等部の生徒が作った「折り鶴タワー」に自分たちが作った折り鶴を入れる。(小学部6年生)